

非常駐型 IT 資産統合管理ツール



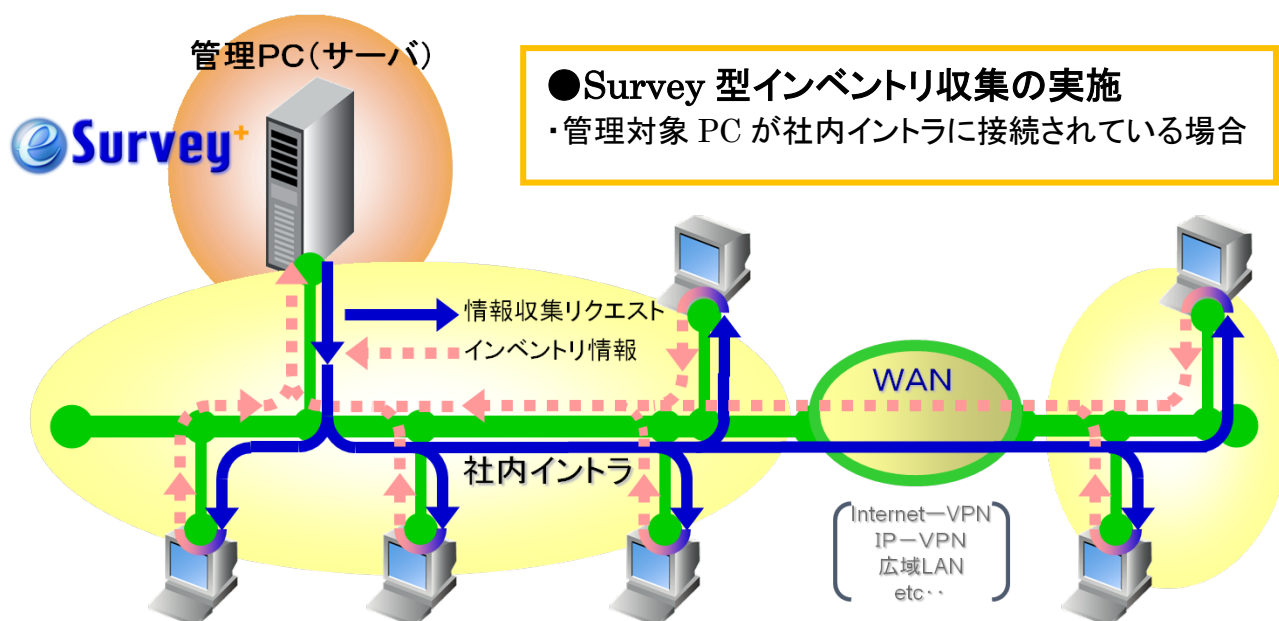
機能概要



eSurvey+ 収集方法1

eSurvey 型収集

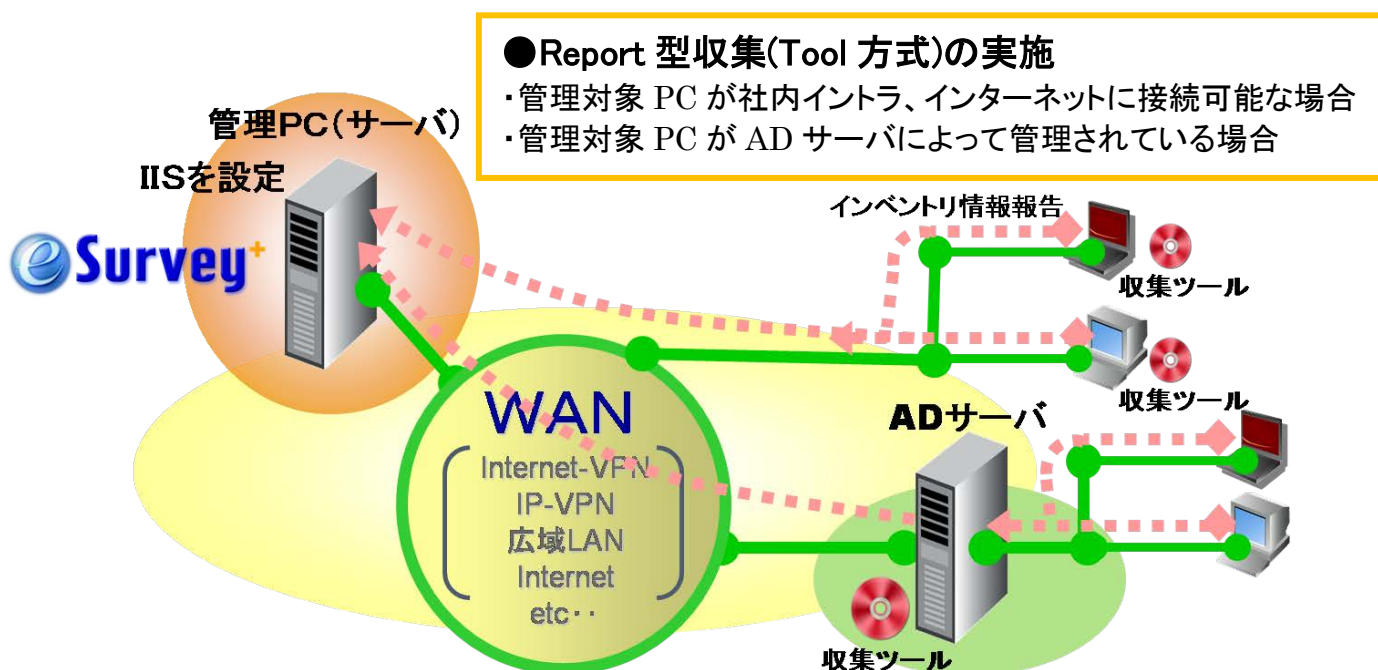
- ・ 管理 PC (サーバ) から各クライアント PC のインベントリ情報を自動収集
- ・ 収集スケジュール設定可能 ※時間／日・週・月で設定



※Survey型インベントリ収集環境設定: ファイアウォールのポート(135/137/138/139/445)を開放

eReport 型収集(Tool 方式)

- ・ 収集ツールを設定(ログイン時に自動収集) ※設定方法は以下 2 パターン
 - ①各クライアント PC に設定する方式
 - ②AD サーバのログオンスクリプトに設定する方式
- ・ 収集スケジュール設定可能 ※時間／日時、週、月で設定



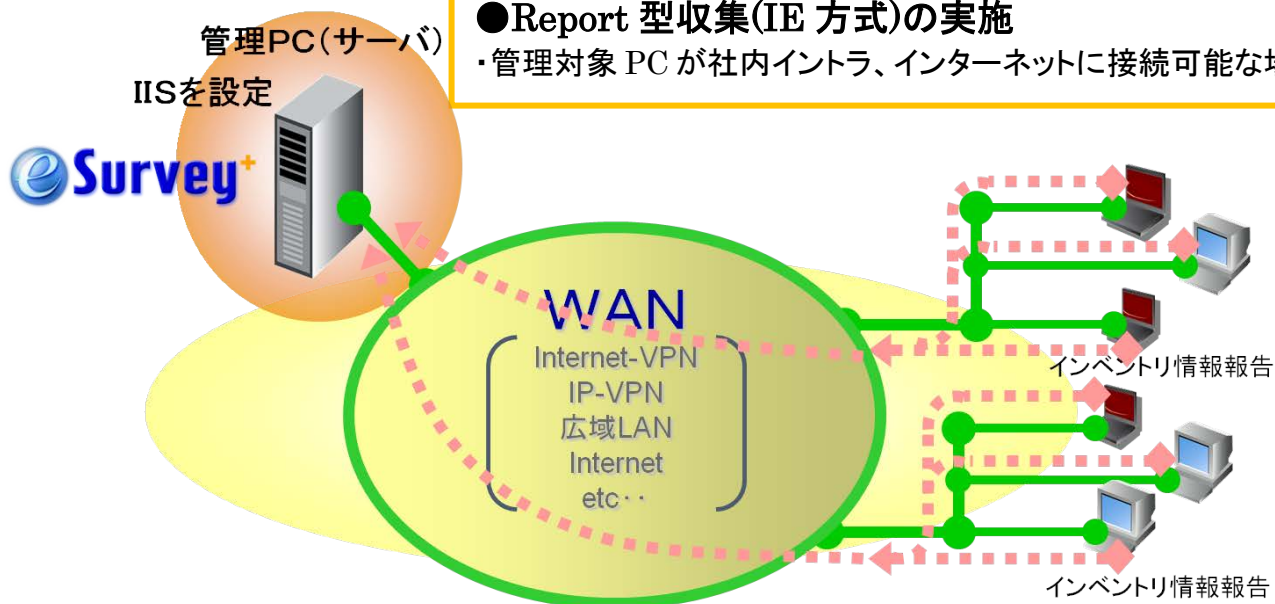
eSurvey+ 収集方法 2

e Report 型収集(IE 方式)

- 各クライアント PC からインベントリ情報を管理 PC (サーバ) へ報告

●Report 型収集(IE 方式)の実施

- 管理対象 PC が社内イントラ、インターネットに接続可能な場合



- アンケート機能でクライアント PC 利用ユーザ情報を報告させることが可能
※利用者からの報告により、利用状況(部署、使用者、任意項目など)を簡単に把握可能

eSurvey+ - Windows Internet Explorer

http://t-iwama-pc/e-surveyEx/WebInventory.asp

お気に入り eSurvey+ ページ(P) セーフティ(S) ツール(T)

eSurvey+

部署	営業部
本体管理番号	123456789
パソコンの種類	ノート
メーカー	SABE電機
用途	営業用
購入区分	リース
コンピュータ名	T-IWAMA-PC
使用者	NDS 太郎
設置場所	東京本社1F

送信

信頼済みサイト | 保護モード: 無効 | 100%

入力項目を任意に変更

e スタンドアローン型収集

- ネットワークに接続されていないクライアント PC のインベントリ情報を収集
- 収集ツールでインベントリ収集して、メディア等で管理 PC (サーバ) に保存

インベントリ収集情報



ハードウェアインベントリ情報項目

ハードウェア新規作成

システム情報1

InventoryKey: akiyoshi-pc [インベントリ収集(V)]

インベントリ情報

コンピュータ名: AKIYOSHI-PC

コンピュータの説明:

ワークグループ: WORKGROUP

ログオンユーザ: AKIYOSHI-PC\AKIYOSHI

製品番号: dynabook R634/L

シリアル番号: 5E155055H

CPU: Intel(R) Core(TM) i5-4300U CPU @ 1.90GHz

周波数: 2.5 GHz

コア数: 2

物理メモリ: 4,021.3 MByte

オペレーションシステム: Microsoft Windows 7 Professional

OSサービスパック: Service Pack 1

OSバージョン: 6.1.7601

OSbit数: 64

OSシリアル番号: 00371-OEM-8992671-00137

アンチウイルスソフト: McAfee VirusScan Enterprise

エンタプライズバージョン: 5600

パターンファイル: 7528

Internet Explorer: 9.11.9600.17239

インベントリ収集日: 2014/08/14 10:53:50

[変更点(D)]

<< 戻る(B) 次へ(N) >> リセット(R) キャンセル

インベントリ収集項目 (システム情報1)

コンピュータ名	OS
コンピュータの説明	OSサービスパック
ワークグループ	OSバージョン
ログオンユーザ名	OSbit 数
製品番号	OSシリアル番号
シリアル番号	アンチウイルス
CPU	アンチウイルスエンジン
周波数	アンチウイルスパターン
コア数	Internet Explorer
物理メモリ	インベントリ収集日



ソフトウェアインベントリ情報項目

ハードウェア新規作成

ソフトウェア情報

インベントリソフト

インベントリソフト	メーカー
Microsoft SQL Server 2005	Microsoft Corporation
Microsoft Office Professional Plus 2007	Microsoft Corporation
McAfee VirusScan	McAfee, Inc.
e-Survey+	NDS
Adobe Flash Player 11 ActiveX	Adobe Systems Incorporated
sakura	サクラエディタ開発チーム
e-Inventory	NDS
astah* community 6.4.1	Change Vision, Inc.
EMOBILE D25HW driver	Huawei Technologies Co., Ltd.

[変更点(D)]

手動入力ソフト情報

インストールソフト	メーカー

追加ソフトウェア情報

インストール日: 2012/04/25 [追加(A)] ライセンス残数

製品名: [検索]

プロダクトID: [検索]

<< 戻る(B) 次へ(N) >> リセット(R) キャンセル

プログラムの追加と削除の情報を収集

コントロールパネル > すべてのコントロールパネル項目 > プログラムと機能

プログラムのアンインストールまたは変更

インストールされたプログラムを表示

プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [アンインストール]、[変更]、または [無効] をクリックします。

名前	発行元	インストール	サイズ	バージョン
Adobe Flash Player 11 ActiveX	Adobe Systems Incorporated	2011/10/14	6.00 MB	11.0.1.152
Adobe Reader X (32-bit) - Japanese	Adobe Systems Incorporated	2012/04/13	136 MB	10.1.3
astah* community 6.4.1	Change Vision, Inc.	2011/07/19	118 MB	
Atheros Driver Installation Program	Atheros	2011/07/13	5.0	
AuthenTec Fingerprint Software	AuthenTec, Inc.	2011/07/13	10.8 MB	9.0.0.22
CardDAV	Rai Software	2011/07/21	1.87 MB	1.8.5
Check Point Endpoint Security - Full Disk Encryption	Check Point Software Technol...	2011/07/19	41.3 MB	7.4.1501
Crystal Reports for .NET Framework 2.0 (x86)	Business Objects	2011/07/15	35.7 MB	10.2.0
Crystal Reports for .NET Framework 2.0 Language Pack (x86) - JPN	Business Objects	2011/07/15	4.33 MB	10.2.0
Dynabook	NDS	2011/07/19	144 KB	1.3.0
e-Inventory	NDS	2012/04/25	292 KB	1.4.2
e-InventoryPro	NDS	2011/08/31	624 KB	1.0.2
EMOBILE D25HW driver	Huawei Technologies Co., Ltd.	2011/09/16	11,002.07 KB	
efmconnect	NDS	2011/07/19	4.72 MB	1.1.17

現在インストールされているプログラム

74 個のプログラムがインストールされています

合計サイズ: 1.17 GB



その他取得可能項目

・「ドライブ情報(ディスク容量やシリアル No 等)」、「ネットワーク情報(IP や MAC アドレス)等々」、「プリンタドライバ情報」、「任意のレジストリ情報」の項目も収集可能

【収集対象OS】

Windows 98 以降/Windows 2000 Server SP4 以降/Mac OS X 10.6 以降/Android OS 2.1 以降

各種機能概要 1

ハードウェア管理

- ・ インベントリ収集やオペレーション入力からIT資産台帳をスピーディに作成
- ・ 一覧画面で選択したハードウェアの詳細情報を表示
- ・ インベントリ情報を定期的(毎月・毎週・毎日)に収集
- ・ データベースバックアップもスケジュール設定が可能

The screenshot shows the 'e-Survey+ [ハードウェア情報一覧]' window. It displays a table of hardware assets with columns for '部署' (Department), '資産番号' (Asset Number), 'コンピュータ名' (Computer Name), '製品名' (Product Name), 'メーカー' (Manufacturer), and '種別' (Type). Below the table, a detailed view for a selected asset is shown, including system information, operating system details, and installed software. Red callout boxes highlight specific areas:

- 資産価値・セキュリティ情報**: Points to the '資産番号' and 'セキュリティ' fields.
- ハードウェアスペック**: Points to the '製品名' and 'メーカー' fields.
- インストールソフトウェア**: Points to the 'インストールソフトウェア' section.
- ユーザー・設置場所**: Points to the 'コンピュータ名' and '説明' fields.

Windows 以外の端末にも対応

- ・ サーバ～スマートデバイスまであらゆる環境に対応



※1 CentOS 6.0 以降、Red Hat Enterprise Linux 6.0 以降、Debian 8.0 以降、Ubuntu 12.04 以降 に対応

※2 Mac OS X 10.6 以降に対応

※3 iOS7 以降に対応

※AppStore のツール「スペック収集ツール」を利用

※4 Android OS 2.1 以降に対応

※GoogleStore のツール「スペック&アプリ収集ツール」を利用

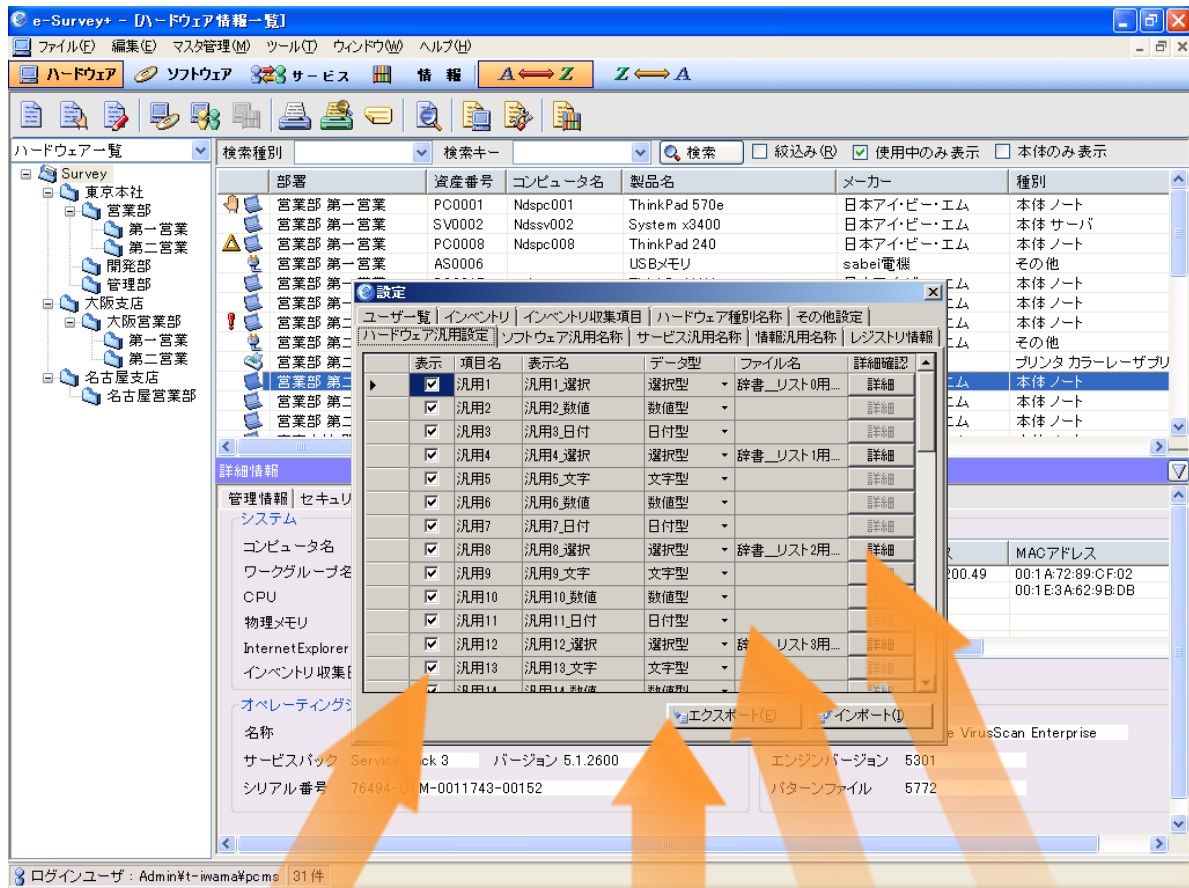
各種機能概要 2

お客様独自の管理項目を任意に設定

- ・ 管理項目は最大 50 個まで拡張可能
- ・ 社内各所に点在する IT 資産関連情報(台帳等)を統合管理

【設定が可能なデータ型】

文字型／数値型／日付型／選択型(プルダウンリスト)



データ移行が容易

台帳統合が簡単

ソフトウェア管理(ライセンス管理)

- ・ ライセンス契約毎にソフトウェアを管理することで、複雑なライセンス形態を簡単管理
- ・ ボリュームライセンスなどのライセンス契約毎に使用数を把握
- ・ ライセンス数オーバー、把握していないプロダクト ID の状況を把握
- ・ 使用権限を付加し、許可されていない使用者、PC の確認が可能

【使用状況の明細】

- ・インストールされた製品
- ・ライセンス違反製品
- ・許可、未許可製品
- ・未登録製品

- ・ ソフトウェア毎にステータス(ライセンスソフト/一般ソフト/管理対象外)を設定し、確認したいソフトウェアをステータス毎に表示可能
- ・ ソフトウェア毎に 32bit/64bit の使用数をカウントし、使用状況を把握可能
- ・ 任意の時点(例.先月と今月)でのソフトウェア使用数の増減を確認可能
- ・ 比較した結果を CSV で出力可能

ステータス毎にソフトウェアを表示

表示or非表示の選択が可能

32bit/64bitの判別可能

ソフトウェア毎の使用数を表示

各種機能概要 4

契約管理

- 各種契約情報(リース・レンタル・保守・購入)を登録・管理
- 契約期間や契約費用を登録可能

契約の期限切れが近いことを知らせるアラートを表示し、確認可能

契約期間を登録

情報資産管理

- ISMS に対応した項目で、情報資産(個人情報など)を管理
- 資産価値(機密性、完全性、可用性)を登録可能

資産の価値を一覧表示

各種資産の持ち出し状況をアイコン表示

持ち出し状況、返却状況を管理

各種機能概要 5

④ その他(情報抽出、リンク機能、利用状況把握等)

- ・ ハード・ソフト・サービス・情報を連携管理
- ・ 選択した情報資産に関連する情報を“ワンクリック”で抽出可能
- ・ 登録した資産情報と外観写真とのリンクが可能

④ ネットワークに繋がっている PC やプリンタを自動検索

- ・ 自動検索した結果(※1)を e-Survey+に直接、登録が可能
- ・ 別セグメントの PC も IP アドレス範囲指定で検索可能



【取得される情報】 ※2

- ・ コンピュータ名、ドメイン名、IP アドレス、MAC アドレス、プラットフォーム

※1: マスタブラウザに登録されている情報

※2: IP アドレス範囲指定の場合、取得される情報が異なります。

④ エージェントレスで IT 資産管理・不正接続検知を実現

- ・ ハードウェア台帳と L2Blocker が連携することにより、ネットワークの接続制御を実現。両製品の連携により管理精度の向上をはかる事が可能



※オプションのため、別途費用が発生いたします。

不正接続検知「L2Blocker」の特長

- ① 既存ネットワーク環境を変更せず、**短期間導入**
- ② Webブラウザで集中管理。簡単に使いやすい運用機能で**運用工数軽減**
- ③ シンプル構成で、初期・維持費用共に**低コスト**
- ④ 不正接続PC検知・排除に特化

連携するメリット

- ① エージェントレスで**各PCの負荷**や**他システムへの影響**は**心配無し**
- ② 機能が特化しているため、管理情報を連携させ、**管理精度を向上**
- ③ 共通する管理項目を共有化し、**管理・運用の手間を削減**

実際の画面をお見せし、貴社の運用に合わせた
製品の使い方をご説明に伺いますので
お気軽にご相談していただければ幸いです。

◆ 製品製造・販売会社 ◆

Nds 株式会社ニッポンダイナミックシステムズ

お客様窓口： SB事業グループ

TEL 03-3439-2002(直)・03-3439-2001(代)

FAX 03-3439-4811

E-mail:solution@nds-tyo.co.jp

東京都世田谷区桜新町2-22-3NDSビル

URL <http://www.nds-tyo.co.jp>



ISO501941/ISO27001



ISO9001/ISO14001

NDSはマイクロソフト認定パートナーとISO9001/ISO14001/ISO27001を取得しています。

※このパンフレットに使用している画面デザインは、予告なく変更する場合がありますので、予めご了承ください。